

2025年度笹野台地区社会福祉協議会事業報告

1. 概況

2025年度総会において承認された事業計画に基づき各事業を推進した。

笹野台地域ケアプラザとの協働、広報誌「ささのだいニュース」の継続発行、地域ホームページ「ささのだい」の充実など予定通り実施した。

2. 会務報告

(1) 旭区社協関係：地区社協分科会（6回）

(2) 地区社協関係：総会（1回） 常任理事会（7回） 理事会（2回） 評議員会（3回）
企画会（12回） IT部会（随時） 福祉部会（随時）

3. 事業報告

(1) 地域福祉活動

① 笹野台昼食会を 回開催した（847食）

② 個別支援活動「お出かけ支援」（実施回数 690回）

「ちょっとしたお手伝い」（利用券売上 1061枚 利用券換金 1052枚）を実施した。

運転ボランティアが3名高齢化と体調不良で引退、新戦力3名補充されて実質9名です。

植木の剪定も運転ボランティアも人材不足である。常時募集を行っているが応募者が少ない。

③ 子育て支援活動「子育てサロン」を月2回 17回開催した。

参加（大人 163名 子ども 177名）母子が参加し盛況だった。

子育て講演会を開催した。（1月26日 笹野台会館）

「ママのための産後ヨガ」第3弾 講師 桜井 春奈 氏

④ カレーハウス笹野台を 12回開催した。

2253名（大人 1040名・子ども 1213名） 2968食

⑤ 民生委員児童委員協議会・笹野台新報社の活動を支援した。

（活動実績は各団体報告書参照）

⑥ みんなでおもいっきり遊ぼう

11月1日（土）笹野台小学校にて、つくし保育園の協力を得て第2回目を開催した。

小学・中学生（ボランティア） 高校生（ボランティア）が真剣に校庭を走り回っていた

「鬼ごっこ」は、学年や年齢を超えた交流でとても微笑ましい光景でした。

ボランティア Jr ボランティア4名 中学生11名 高校生4名 大学生1名 大人20名

参加者 小学生 33名 未就学児 29名（保護者 20名）

(2) 笹野台地域ケアプラザとの共催で色々な地域活動を行った。

① お茶べり会（12回） 505名

(3) 地域住民の交流促進活動

① 敬老会： 10月26日（日）笹野台小学校体育館にて開催。

招待者 151名が参加され盛会であった。

落語家の春風亭昇羊さんによる落語とバイオリンの尾崎麻由美さん・ピアノの白波瀬早百合さんによる演奏がありとても好評であった。

くじに当たった方へ小袋の新米を差し上げた。

② どんど焼き： 1月11日（日）笹野台北公園にて開催。（参加者数 約500名）

点火役には子供会から9名の年男・年女を選び点火する予定でしたが、強風のため点火できませんでした。豚汁の無料サービスを提供した。

(4) 広報活動

- ① 笹野台新報社より広報誌「ささのだいニュース」を4回（6月・9月・12月・3月）発行し全戸に配布した。
- ② ホームページ「ささのだい」は、1か月平均2,000回ほど閲覧されている。ニュースの更新を速やかに行う事に注力し、効果があった。海外からの閲覧も増えてきた。地元の皆さんからの投稿は増加してきている。
- ③ 笹野台地区社会福祉協議会の活動内容をまとめた「笹野台地区社協便利帳」を旭区社協や旭区の各地区社協へ配布し、地区社協活動の周知の参考資料として提供した。

(5) 福祉教育への協力

今年度は、人権月間などの学校関連行事へ参加できた。（小学3年生へ認知症サポーター養成講座）

(6) 学習および研修活動

区社協主催役員研修会・地区社協分科会に参加した。

(7) 地域福祉保健計画実施の推進：地域が一体となって行った。

「笹野台地区ささえあい連絡会」を母体とし、地区社協が事務局を、連合自治会が推進を担当した。区役所・区社協・地域ケアプラザが支援チームを編成し、参考意見を提示した。

- 今期の目標

- Aチーム：地域防災力の向上

- Bチーム：地域の見守り：見守りネットワークを作ろう

- A・Bグループが企画チームを作り推進方法を検討し、決まったことを自治会長連絡会議で説明した。自治会長はテーマに沿って推進し、適宜推進状況・問題点等を報告した。

- 拡大リーダー会議を3回実施した。

他自治会の状況を知り、情報を共有して各々の自治会の推進の参考にした。

(8) 移動販売の実施

- ① 区社協・地域ケアプラザ・連合自治会との協働で見守りも兼ねた移動販売を継続した。
- ② 富士見会場（東電高圧鉄塔下管理地）金が谷会場（金が谷自治会館前）露木会場（笹野台第2公園）の3か所に、イオンフードスタイル三ツ境店から2台の移動販売車で実施した。各会場とも地域の皆さんのボランティア活動で販売活動を支援した。
- ③ 富士見会場・金が谷会場・露木会場のボランティアの方々の夏場と冬場の協力へのお礼として、今年度も各会場に2万円（1万円×2回）を飲み物代として渡し活用してもらった。
- ④ 笹野台住宅会場（笹野台住宅3号棟広場）は、マルエツ 四季の森フォレオ店の移動スーパーで週2回実施した。近隣にドラッグストアが開店し、売上が少し減少した。

(9) 暮らし応援会・生活相談会

- ① 笹野台地域ケアプラザ（11/2～11/10）と笹野台会館旧館（11/8～11/9）で受付けを行い、多数の皆さまから食品や寄付金をいただいた。
- ② 暮らし応援会・生活相談会は、11月16日（日）午後12時から笹野台会館で行われた。20世帯が来場、うち7世帯が笹野台地区の方が来られた。
- ③ 残った食品や日用品は、旭区社協主催の頒布会へ寄付した。

(10) 活動資金の充実

連合自治会の協力を頂き、賛助会費を集金した。自治会費から支出される自治会が増えた。

以上

2026年度笹野台地区社会福祉協議会事業計画（案）

1. 基本方針

- (1) 地域福祉活動推進の中核として、連合自治会・地域ケアプラザと連携し、地区住民の福祉の向上に資する事業を地域一体となって展開する。
- (2) 既存事業を継続・充実させるとともに、地域ケアプラザと協働し地区住民のニーズに応えた新たな事業展開に取り組む。
- (3) 第5期地域福祉保健計画（5ヵ年）の初年度に当たり、「笹野台地区ささえあい連絡会」を中心に連合自治会・社協・地域ケアプラザ・区役所・区社協が一体となりテーマに沿って活動を推進する。

2. 地域福祉活動

- (1) 各事業のボランティア増員に、連合自治会と協働で最大の努力をする。
- (2) 笹野台昼食会活動を継続し、充実を図る。
- (3) お出かけ支援、ちょっとしたお手伝い支援など個別支援活動へのニーズの高まりに対応し、受け手の一層の充実を図る。特にボランティアの発掘に努め、支援の輪を広げて行く。
- (4) 子育てサロンを継続して開催し、参加者の一層の拡大と内容の充実を図る。
- (5) カレーハウス笹野台を継続し、充実を図る。
- (6) みんなでおもいっきり遊ぼうを主催し、子どもたちへ安全に遊べる場を提供する。
- (7) 民生委員児童委員協議会、笹野台新報社等を助成する。
- (8) 笹野台地域ケアプラザと協働し、新規活動メニューを企画立案し実施するとともにPR活動を図る。

3. 地域住民の相互交流の促進

- (1) 敬老会を開催し、内容の充実と参加者の拡大を図る。出し物に工夫を凝らす。
- (2) どんど焼きを開催し、3世代間交流の推進と伝統行事の継承に努める。

4. 広報活動

- (1) 地域広報紙「ささのだいニュース」を活用し、地域活動に対する住民の理解と認識を深める。
- (2) ホームページ「ささのだい」の活用と、関係団体・地域住民の投稿促進を行う。

5. 福祉教育

シニアの経験と特性を活かし、笹野台小学校の子どもたちの学習に協力する。

6. 地域福祉保健計画（きらっとあさひプラン）の推進

- (1) 第5期地域福祉保健計画は、「笹野台地区ささえあい連絡会」を中心に連合自治会・社協・各種団体・地域ケアプラザ・行政が一体となり強力に推進する。
- (2) 重点取り組み課題：①地域防災力の向上 ②地域の見守り：見守りネットワークを作ろう
地域のこどもたちといっしょに考え活動する
- (3) 拡大リーダー会議での意見を参考にして、地域力のレベルを向上していく。

7. 学習および研修活動

- (1) 福祉講演会を開催し、連合自治会の協力を得て地域住民の福祉に関する学習を支援する。
- (2) 区社協役員研修会等に自治会長の参加を要請し、他地域の活動からヒントを得て当地域での活動を活性化する。

8. 福祉活動の担い手の拡大

イベントを通して、新たな担い手に呼びかけ、地域福祉に対する要員確保と拡充を図る。

9. 移動販売の推進

- (1) 移動販売の総合窓口となり円滑な推進に協力する。

10. 暮らし応援会・生活相談会の開催

連合自治会・地域ケアプラザの協力をいただき、暮らし応援会・生活相談会を開催する。

11. 活動資金の充実と拡大

- (1) 連合自治会の協力を得て、賛助会費の拡大に努める。
- (2) 各種行事の場を活用した資金集めを実施する。

以上

2025年度決算
笹野台地区社会福祉協議会

1. 収入の部

収入科目	2025予算額	決算額	摘 要
前年度繰越金	94,604	94,604	
賛助会費	1,400,000	1,302,256	地区内賛助会員よりの拠出金
市・活動運営費補助金	50,000	50,000	
区・活動運営費補助金	307,000	307,000	地区社協活動費助成金197,000 広報啓発事業助成金80,000
AEDレンタル料(連合負担分)	35,000	35,000	
雑収入・その他	165,000	359,778	祝金、行事売上等
合 計	2,051,604	2,148,638	

2. 支出の部

支出科目	2025予算額	決算額	摘 要
会費および助成金	451,560	450,270	
区社協賛助会費	271,560	270,270	区社協賛助会費 265,270 会費5,000
地区民児協助成金	60,000	60,000	民生委員児童委員協議会
笹野台新報社助成金	120,000	120,000	地区社協 40,000 区・活動運営費補助金80,000
事業費	1,110,000	1,272,090	
笹野台屋食会助成金	240,000	240,000	
個別支援活動助成金	60,000	60,000	お出かけ支援、お手伝い支援
子育て支援助成金	80,000	60,000	子育てサロン
カレーハウス笹野台助成金	80,000	80,000	
地域福祉保健目標推進事業	20,000	20,000	第4期地域福祉保健目標推進費
敬老会	250,000	365,904	
どんど焼き	200,000	168,140	
ささのだい祭り	120,000	132,649	夜店材料費等
くらし応援会・生活相談会	20,000	15,398	
福祉講演会	10,000	5,879	
お茶べり会	0	40,104	
みんなでおもいっきり遊ぼう	0	15,383	
その他の事業	50,000	68,633	移動販売ボランティア補助等
総務費	440,000	363,992	
総会費	35,000	53,841	総会資料作成費
事務費	20,000	49,356	文具、コピー用紙、印刷費等、便利帳印刷代
電気・電話代	60,000	52,213	社協事務所内電気、電話料
AEDレンタル代	70,000	69,960	
会議費	40,000	30,500	会館使用料、会館冷暖房費
渉外費	80,000	74,000	祝金、謝礼等
研修費	20,000	19,122	合同研修会分担金等
交通・通信費	115,000	15,000	役員交通費、通信費
雑費	0	0	
備品費	0	0	
積立金	30,000	0	
予備費	0	0	
次年度繰越金	20,044	62,286	普通預金26,713 現金35,573
合 計	2,051,604	2,148,638	

3. 特別会計

積立金	486,432	456,896	利息464
-----	---------	---------	-------

2026年3月23日 上記の通り決算致しました

会長

会計

2026年3月23日 決算について監査致しました結果 相違ない事を認めます

会計監査

※ホームページ掲載にあたり、個人情報保護のため、署名および印影部分を黒塗り処理しています。

2026年度予算(案)
笹野台地区社会福祉協議会

1. 収入の部

収入科目	2025決算額	2026予算額	摘 要
前年度繰越金	94,604	62,286	
賛助会費	1,302,256	1,400,000	地区内賛助会員よりの拠出金
地区社協活動費(市社協)	50,000	50,000	
地区社協活動費(区社協)	307,000	307,000	地区社協活動費助成金 197,000、広報啓発事業助成金 80,000 ご近助ほっこり 30,000
AEDレンタル料(連合負担分)	35,000	35,000	
雑収入・その他	359,778	360,000	祝金、行事売上げ金等
合 計	2,148,638	2,214,286	

2. 支出の部

支出科目	2025決算額	2026予算額	摘 要
会費および助成金	450,270	448,270	
区社協賛助会費	270,270	268,270	区社協賛助会費 263,270(@70x3,761) 会費 5,000
地区民児協助成金	60,000	60,000	民生委員児童委員協議会
笹野台新報社助成金	120,000	120,000	地区社協 40,000 区・活動運営費補助金 80,000
事業費	1,272,090	1,250,000	
笹野台昼食会助成金	240,000	240,000	
個別支援活動助成金	60,000	60,000	お出かけ支援、お手伝い支援
子育て支援助成金	60,000	60,000	子育てサロン
カレーハウス笹野台助成金	80,000	80,000	
敬老会	365,904	350,000	
どんど焼き	168,140	180,000	
ささのだい祭り	132,649	150,000	夜店材料費等
くらし応援会	15,398	20,000	
福祉講演会	5,879	10,000	
お茶べり会	40,104	40,000	
みんなでおもいっきり遊ぼう	15,383	20,000	
地域福祉保健目標推進事業	20,000	0	第5期地域福祉保健目標推進費
その他の事業	68,633	40,000	
総務費	363,992	445,000	
総会費	53,841	50,000	総会資料作成費
事務費	49,356	20,000	文具、コピー用紙、印刷費等
電気・電話代	52,213	55,000	社協事務所内電気、電話料
AEDレンタル代	69,960	70,000	
会議費	30,500	35,000	会館使用料、会館冷暖房費
渉外費	74,000	80,000	祝い金、謝礼等
研修費	19,122	20,000	交流会分担金等
交通・通信費	15,000	115,000	役員交通費、通信費
雑費	0	0	
備品費	0	0	
積立金	0	30,000	
予備費	0	0	
次年度繰越金	62,286	41,016	
合 計	2,148,638	2,214,286	

3. 特別会計

積立金	456,896	456,896	倉庫やテントなどの備品の新規購入 ならびに老朽化による買い替えなど
-----	---------	---------	--------------------------------------